

「New」 アダム 見聞録

110年以上営業している遊園地



国際交流員

Adam Simmonds

ポート・フィリップ市(オーストラリア連邦ビクトリア州)の最も有名なスポットと言えば、セント・キルダ地区の遊園地「ルナパーク」の巨大な顔の門でしょう。

20世紀初頭に路面電車「トラム」の運行が始まると、メルボルンとその周辺から多くの人々が、海辺の町セント・キルダに集まるようになりました。次第に遊園地・ダンスホール・映画館・スケート場などのさまざまな施設が登場しました。

アメリカのアトラクション経営者ジェームズ・ディクソン・ウィリアムズとフィリップス兄弟が、セント・キルダビーチにあった別の遊園地の跡地にルナパークを開園したのは、1912年12月のことでした。1903年にニューヨークのコーニーアイランドに開園したルナパークがそのモデルとなったようですが、実はこの時期に、欧米各地にルナパークが次々と作られています。



▲セント・キルダのルナパーク

セント・キルダより前の1910年には、東京にも「浅草公園ルナパーク」が開園しましたが、8カ月後に火災で閉園となり、後に大阪に「新世界ルナパーク」(1912年7月～1923年)として生まれ変わりました。

世界各地のルナパークが開園や改名する中、セント・キルダのルナパークはこの111年の間、戦時や改装工事を除いてずっと営業し続け、ビクトリア州遺産レジスターに登録されています。

巨大な月の顔の前での写真撮影はいつでもできますが、遊園地の営業は週末のため、乗り物を楽しみたい方は週末に訪れることをお勧めします。

Library Update

アローブ図書館

1月の休館日

1(月)～3(水)・15(月)

☎(48)1808

開館時間：9:00～20:00



今月の一冊

『おとなの手紙時間』

魅力をひきだすワンランク上の書き方・楽しみ方』
むらかみかずこ/著 サンマーク出版



電話・SNSで簡単に連絡が取れるようになり、手紙を書くことは少なくなりましたね。とはいえ、手書きされたメッセージや写真の載った年賀状を見るのは楽しいものです。年賀状だけでなく、春夏秋冬のイベントやお祝いのタイミングでも手紙を出してみませんか？

11月予約ランキング

1. マリスアングル 菅田哲也/光文社
2. 椿ノ恋文 小川糸/幻冬舎
3. あなたが誰かを殺した 東野圭吾/講談社
4. 頭のいい人が話す前に考えていること 安達裕哉/ダイヤモンド社
5. スピノザの診察室 夏川草介/水鈴社

図書館イベント

読み聞かせ

1/16(火)・17(水)・28(日)	11:00～
毎週(土)(1/13を除く)	14:00～
(低学年向け)1/7(日)・13(土)	14:00～
ストーリー・テリング(5歳以上) 1/13(土)	10:30～
わらべ歌 1/11・25(木)	11:00～
紙芝居 1/27(土)	11:00～
腹話術・エプロンシアター 1/30(火)	11:00～

図書館PickUp

冒険・探検

～ADVENTURE & EXPLORATION～

ドキドキワクワクだけじゃない、その先に待つ、未知なるクレイジーな冒険・探検の世界へ、図書館からお連れします。

▶ 棚番号 67 ▶ 特集期間 3/17(日)まで

人権って、 なんだろう Vol.9

全ての人が持ち、最大限尊重されなければならない権利「人権」。

認知症になっても尊厳を守り、生活ができるように

高齢障がい支援課 ☎(45)6289

尊厳

個人の存在・価値を尊重し、人間らしさを保ちつつ、自分らしい生き方ができるようにすること

人生100年時代と言われますが、誰でも加齢に伴う身体能力・判断能力の低下は訪れます。高齢者の約15%は、認知症になるという統計的なデータもあります。

認知症の症状が進行していくと、身の回りのことが自分でできなくなることもあります。認知症の人は「何も分からない」「何もできない」と誤解されることがありますが、「楽しい」「うれしい」「悲しい」「腹立たしい」というような感情は変わりません。感情をうまく伝えられず、思いがけない行動をとることもありますが、何を伝えたいのか考えて対応することを心掛けましょう。

認知症の人と接するときのポイント

- 「何も分からないだろう」と相手の意思を誘導する。
- 自分の意見を押し付ける。

相手の気持ちに寄り添い、考えて接する。



市では、認知症サポーターを養成するための出前講座を無料で行っていきます。2022年には、認知症サポーター2万人を達成しました。今後も「認知症不安ゼロのまち おおぶ」を目指して、サポーターの養成に取り組んでいきます。養成講座の開催を希望する方は、社会福祉協議会(☎(48)1805)へお問い合わせください。

市内認知症推計

約3000人



▲認知症サポーター養成講座の詳細はこちら



▲認知症サポーター2万人達成セレモニーの様子

※12/4に市立保育園で提供したメニューです。

今回のテーマは、「女性の人権」です。